カリキュラム区分 4カ			4カリ	J		シラバス区分	学部生					
科目区分		科目コード	履修時		開講学科	選択区分	科目名(上段:和名、下段:英名)	時間	単位			
11111	四刀	1411 - 1	学年 🗎	学期	1713 EFF 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	送扒区力	行し石(工技・加石、「技・大石)	H/J [E]	+			
専門科目		202	2年 1		看護学科	必修 —	看護倫理	15	1			
						担当教員	Nursing Ethics					
野本 百	i合子		 5枝	- Hr	 川 恵	担当教具						
2) 7	1 1 1	N2 F F	11/2	10	711 /6/							
					関連する	DPキーワード(看)	雙学科)					
0	幅広い視野	と豊かな感性	を身につ	け、人々の	の権利や意見	思を尊重した倫理的	な看護が実践できる。					
2	他者との関	係性を成立・	発展させ	るためのコ	コミュニケ	ーション能力を身に	つけている。					
3	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。											
1000	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。											
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。											
10000												
5555												
7	グローバル	な視点で看護	実践を科	学的に探究	だし、看護	を発展させる基礎的	能力を身につけている。					
000000 000000 000000												
33333					関連するDI	Pキーワード(臨床) 食査学科)					
1	幅広い知識	・教養をもとし	に、医学検	食査の対象	となる人を	総合的に理解し、そ	の人の権利や意思を尊重することができる。					
2	医学的に必	要な専門知識	・技術を備	請え、検査	データを総	合的に解析する力を	ま身につけている。					
3	多職種間で	連携・協働し	ながら医学	全検査の専	門家として	貢献できる力を身に	こつけている。					
4	 医学検査と	それぞれに関う	連した幅広	い分野の	発展・向上	のために、自らの能	記力を高める自己教育力を身につけている。					
(5)	5 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。											
6	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。											
00000 00000 00000												
00000 00000 00000												
10000												
						授業目的						
						支術を修得するため 基本的な思考過程を	に、倫理の原則や倫理的課題に関わる概念を学 ^{学羽まる}	習し、看護	実践			
IIII (T 1) IV	NG () D)	() () ()	C 97 // J/W.	W C IXII)	0 0 10 00 00 2	至中间,670.万万里已	J E 7 00					
					五	達目標(授業目標)						

- ②看護倫理に関わる概念の意味を説明できる。
- ③看護実践上の倫理的な課題の歴史的変遷を説明できる。
- ④現代の医療現場における看護倫理の考え方を説明できる。
- ⑤実習等での看護実践上の課題を特定し、他者に問題点を説明できる。
- ⑥「倫理的意思決定のステップ」の考え方を用いて、看護実践上の倫理的な課題への対応策を列挙できる。
- ⑦他者に対し、特定した看護実践上の倫理的課題と対応策を説明できる。
- ⑧他者の意見を取り入れて、倫理的課題への対応策を再検討できる。

	授業計画(項目・内容と方法・担当者)								
1回	看護倫理についての基本的な知識 - 看護倫理とは何か、倫理の歴史的変遷、徳の倫理、倫理原則(野本)								
2回	看護倫理に関係する概念① -倫理的判断と説明義務(インフォームド・コンセント)、患者の権利(野本)								
3回	看護倫理に関係する概念② -倫理的ジレンマの実際〔教育協力者〕、アドボカシー、患者情報と守秘義務、ケアリング(野本)								

4.	看:	進研空と	倫理 -季	華門西	iと研究、研究遂行上の)倫理	(越智)					
4回	// 7				- 4 ステップモデル・			テップエニ	`ル (畔★・	HEIII)		
5回	/^1				_ 4 ス , ッ , モ , ル・ 〔グループワーク〕 - 4							
6回	// 7											
7回					(グループ発表) - 事例				平・赵省・	3C/II)		
8回	看	隻実践と	(倫理 - ク)	レーフ発	表のまとめ、看護実践	ま上の信	第埋的課題(野	<u>*)</u>				
9回												
10回]											
11回]											
12回]											
13回]											
14回]											
15回]											
16回]											
17回]											
18回]											
19回]											
20回]											
21回]											
22回]											
23回]											
24回]											
25回]											
26回]											
27回]											
28回]											
29回]											
30回]											
						成績評		É				
グル	ープワ	ーク (3	0%)、課題	レポー	、 (70%) を評価する。		タル60点以上を	合格とする	3°.			
- 教	科書	/]	、西恵美子「	看護倫理	■ よい看護・よい看護	護師へ(の道しるべ 第2	版」(南泊	I堂)			
サラ. T. フライ「看護実践の倫理」(日本看護協会)												
岡崎寿美子他「ケアの質を高める看護倫理」(医歯薬出版) 参考図書等												
					授業時間外の学	習につ	いて(授業準備	前のための	指示)			
グル	ープワ	ークおよ	びその発表	集備のた	とめ、授業時間外の時間	まで要す	する。					
							関連科目					
前科目		看護学		204	生活援助技術論Ⅰ	205	生活援助技術		17 看護道		208	基礎看護学実習Ⅰ
後科目	209	基礎有	護学実習	215	成人看護学慢性期実		老年看護学実 実務家教員	習 23	任七和	f護論実習 	249	総合実習
看護師	(医療	機関)	野本百合	子	北川 恵		~ 307 AN TA J-C					
保健師	(行政	機関)	越智 百枝	ξ								
									-			
								1				

備考	
----	--